

# こがねい市民会議

Vol.122 所属議員

# 齋藤康夫



市議会議員・一級建築士

市議会会派「こがねい市民会議」会派レポート

令和2年度 予算特集号

発行 令和2年11月15日

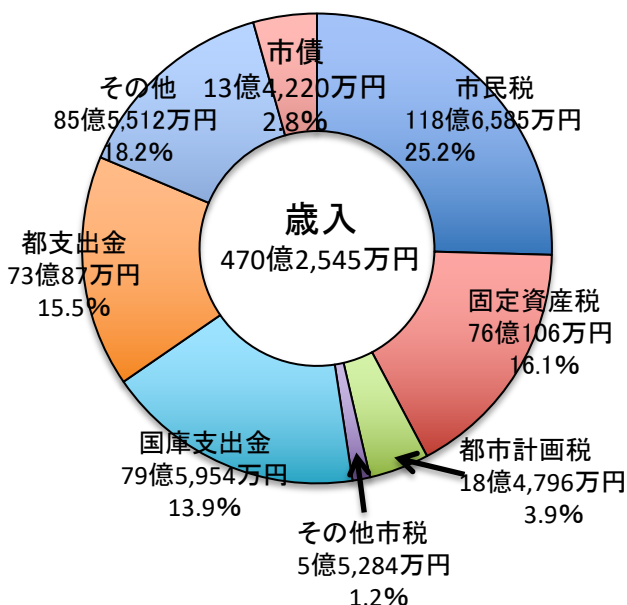
小金井市本町6-3-3 (小金井市議会内) 連絡先042-382-0911

Email:saitouyasuo@nifty.com

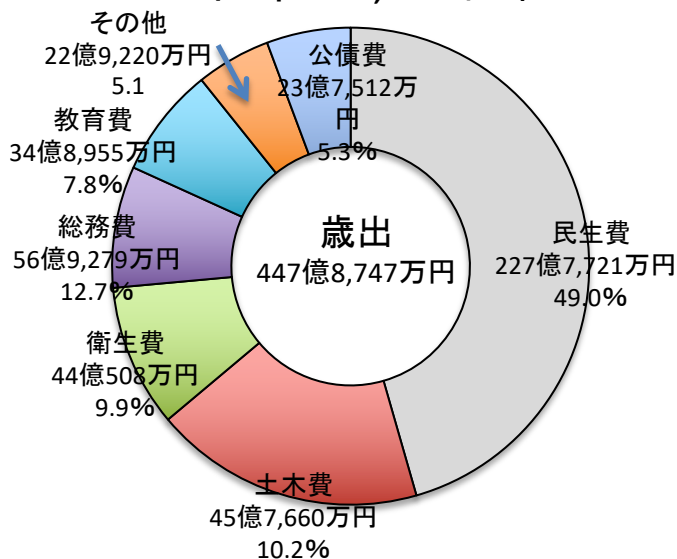
## 令和元年度 一般会計予算 470億2,545万円

市民ひとりあたり38万4,800円 一世帯あたり79万5,100円

人口 122,210人



世帯 59,142世帯



## 皆さんの税金、何に使われている？

市民ひとりあたりに換算すると

### 議会費

市議会の運営

2,990円

### 総務費

市役所運営・交通対策等

4万5,200円

### 民生費

福祉・生活保護

17万8,065円

### 衛生費

健康対策・ごみ処理等

3万6,137円

### 土木費

道路・公園・まちづくり等

3万6,640円

### 消防費

消防・防災

1万2,161円

### 教育費

小・中学校・図書館

2万9,767円

### 公債費

借金返済

1万9,434円

# 市民一人当たりの額を他市と比較すると

地方自治体の財政状況を検証するうえで、当該市の数値だけ見てもわかりづらいのですが、他市と比較することで、見えてくるものがあります。

## 【歳入総額がやや増 再開発補助金】

小金井市の歳入総額は多摩26市中ほぼ最下位ですが、今年度は武蔵小金井駅南口再開発事業により、国・都からの補助金のため、一時的にやや増額となっています。しかし、その他の予算は例年並みであり、財政状況が改善されてはいません。

市税収入(個人市民税・法人市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・都市計画税・その他)のうち、個人市民税は上位5位です。しかし、総額では10位と落ちてしまいます。法人市民や固定資産税が低いことが原因であり、改善の余地があります。

千円

600

500

400

300

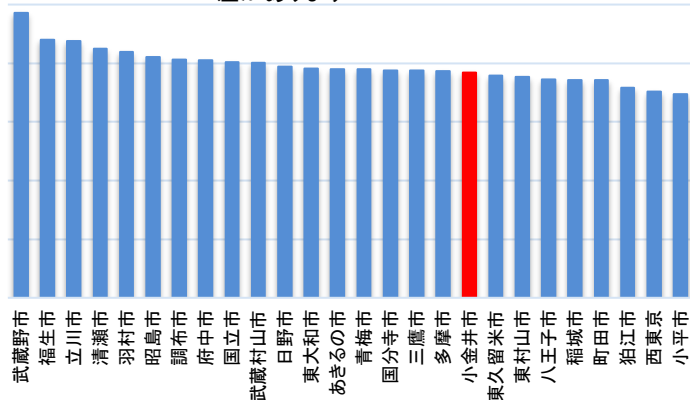
200

100

0

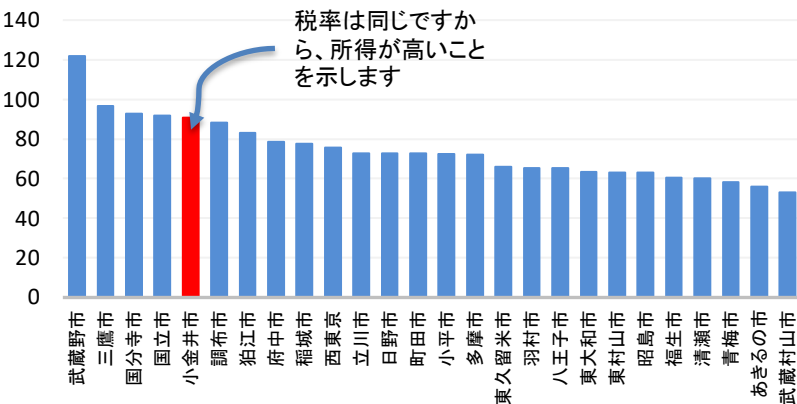
## 歳入総額

武蔵野市とは100億円の差があります



千円

## 個人市民税(歳入)



## 【民生費・教育費は最下位レベル】

福祉の予算である「民生費」は最下位レベルであり、教育費は最下位です。これは市民へのサービスレベルが低いことを示すものであり、市政改革が必要です。

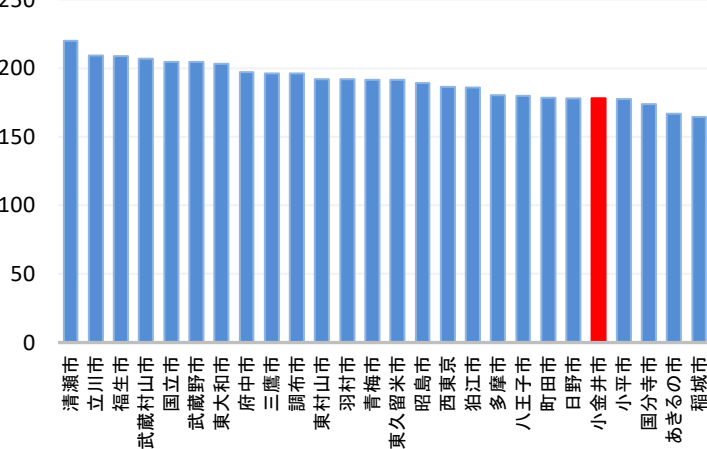
ステップ1としてこの現状・実態を情報共有します。

ステップ2で原因究明します。

ステップ3でその解決策を講じる必要があります。

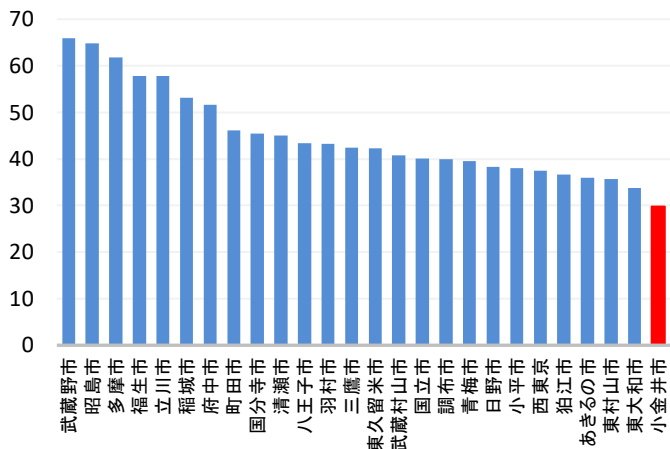
千円

## 民生費(歳出)



千円

## 教育費(歳出)



## 【歳入確保が最大、最優先課題】

歳入確保が小金井市にとって喫緊の課題です。その解決策のひとつとして、固定資産税の増収確保が必要です。増税なく、市民の財産を適正に評価し、資産価値を向上させることによって小金井市の活性化をはかり、市民ニーズに応える必要があります。

皆様の声をお寄せください

皆様の専門的な知識や豊富な経験、  
アイデアをお聴かせください

電話/FAX :042-382-0911

携帯 :090-4942-1352

E-mail :saitouyasuo@nifty.com